



「IDA(イダ)通信 第23号」を配信させていただきます。

10月12日(木)に4年ぶりの「道産木セミナー」を開催します。重要な2025年の法改正対策として、深く国の政策等に関わっている先生方にご講演いただきます。ご参加、お待ちしております。

IDA コラム

(一社)断熱診断普及協会 代表理事 手塚純一

実建物の断熱性能をリアル診断：JIS化へのトライ ③

■ 検証と実測

簡易で精度を確保しなければならないという未踏の開発は、多くのスペシャリストの知恵と組織力、そして熱意によりISO、JISの制定に至った。とくに実物件のデータが不可欠だったため、リフォーム事業で、実績の高い(株)土屋ホームトピアの協力で100棟を超える中古建物の提供、その部位のデータにより、精度の高い検証を行うことができた。さらに国策である中古住宅の流通活性化に向けた環境整備など、多角的に取り組んでいる最中である。本検証は、劣化状況をはじめ、正確に各性能を把握することにより、安心して建物の選択・購入を可能とする開かれた市場づくりの礎となった。事業の一つとして

「建物総合評価」というシステムを思案し、開発に至った。従来のインスペクション：①劣化診断、②耐震診断、新たに③「断熱診断」を加えて、分かりやすくランク付けし「家寿命」という表示…の試みである。適正な改修計画の立案が可能となり、性能向上リフォームの補助事業を組合せて実施している。さらに北海道銀行による“中古住宅・リフォーム向けローン”として融資金利・期間を新築住宅と同等とした商品の運用など、これも業界初とされるビジネスモデルとなっている。

■ 診断の可能性

システムの構築後は、リアルな断熱性能を把握する手段として数多くの企業・団体から声掛けに至っている。注目の事例としては、各大学の先進的な省エネ技術を大手ハウスメーカーとの協業のもと、実の建築による省エネコンペである。それは優秀な工法・取組みを評価する「エネマネハウス2017」というイベントで、JIS断熱診断が評価手段のツールとして、採用に至ったわけです。理由は主幹者（N社）からの声掛けで、各チームの先導的な省エネシステムを正しく評価するためであった。例えば真空断熱材による超メンタルな性能：U値が0.05W/m²Kの外壁物件や特殊な遮熱性能を持った複合外壁など、バラエティに富むモデルで評価は難しい。結果として、設計値と本診断による実測値との比較が適正であるというもので誰もが文句無く、また、参加の教授からの賞賛も得られた。JIS、ISOといった標準規格化によって、今後、さらに運用場面の拡大として、本稿で紹介した事例以外にも多くの活用法が考えられるわけで、皆様方の創造力に期待すると共に性能評価時代の実用アイテムとして、利用しやすい価格や仕組みの設定に尽力したい。

エネマネハウス 2017 大阪駅（うめきた）



早稲田大学
芝浦工業大学



首都大学東京



武庫川女子大学



近畿大学



京都大学



道産木・IDAセミナーのご案内

緊急課題：迫る！2025年法改正

どうする？「耐震・省エネ」



参加費
無料!!
(定員200名)

10/12 (木)
13:30～17:00

開催 札幌ビューホテル

〒060-0042 札幌市中央区大通西8丁目

地下2F ビアリッジ

(TEL)0570-000-933

プログラム	
12:30～受付 13:30 開会	挨拶：道産木協議会 副会長 / 竹内建設 (株) 会長 竹内 俊朗
13:40～14:40	【セミナー①】 脱炭素社会に向けた住宅省エネ化の方向 ～地域で取り組むエネルギー問題～ (地独)北海道立総合研究機構 理事 鈴木 大隆氏 国交省 社整審委員、(一社)HEAT20 設計部会長など
14:50～15:50	【セミナー②】 木造建築の最新技術とこれから ～高強度耐力壁と木造高層化の事例～ 東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授 青木 謙治氏 (一社)日本木材学会 理事
16:00～17:00	【セミナー③】 耐震3大賞の「J.F」がねじれを止める (J-耐震設計フレーム) ～4号特例廃止と構造計算～ 耐雪・耐震 道産木住宅推進協議会 会長 代表理事 手塚 純一 (一社)断熱診断普及協会
17:00 閉会	挨拶：断熱診断普及協会 理事 / 関今井産業 会長 今井 公文

主催：■耐雪・耐震 道産木住宅推進協議会 ■(一社)断熱診断普及協会 (IDA) 後援：■北海道

4年ぶりの対面による「道産木・IDAセミナー」を開催します。

今回は、2025年の法改正対策について、各分野で著名な先生よりご講演いただきます。道外のIDA会員の方には、特別にweb配信でご参加いただけますので、是非お申し込みください。

申込み方法

※北海道外のIDA会員が対象です

- ①会社名、②参加者名、③参加人数、
④連絡先メールアドレスを下記に送信下さい。

jjj-s@j-kenchiku.co.jp

参加URLを、受付後メールにてご案内させていただきます。

■IDA会員「(株)ネクストステージ様」からのご案内です。工務店・ビルダーは注目です。



Japan
Housing Quality
Award 2023

住宅の「製造力」を競い合うアワードを ネクストステージが主催となり開催中です

年々高まる消費者の要求水準、技術者の高齢化と後手に回る技術の伝承、働き方改革、2024年問題をはじめとしたコンプライアンス強化への社会要請への対応、住宅事業者として、本質的な企業体質の強化が急務となっています。

2023年4月にスタートしたこのアワードは、全国の木造の住宅事業者が「製造力」を競い合い付度なく建物の製造力を定量的に評価し、上位スコアの「建物」及び「住宅事業者」を表彰するものです。製造責任を担う技術系社員や協力業者にフォーカスし、製造環境の整備とあるべき品質管理について意識強化とモチベーション向上を図るこれまでにない取り組みとなります。



アワード特設サイト：<https://nextstage-group.com/lp/award/>

ご興味のある方は、こちらのサイトで開催概要や得られるベネフィットなど資料のダウンロードが可能ですので右のQRコードよりアクセスください→



Insulation Diagnostic Promotion Association NEWSLETTER

発行元



一般社団法人
断熱診断普及協会

札幌市南区南沢2条3丁目13-30(J建築システム内)

TEL:011-573-7779 E-mail:jjj-s@j-kenchiku.co.jp